

とおかまち



人と人が作り出す光の海

3月9日(土)に開催された第25回雪原カーニバルなかさと～誓い～。長い冬が終わり、春を呼ぶイベントとしておなじみになりました。節目となる今年は、約25,000本のキャンドルが中里地域を照らし、15,000人の観客を前に光の海原が広がりました。(4～7ページ参照)

主な内容

特集(ホワイトミュージアム)

- かわにし雪まつり&越後まつだい冬の陣…………… 2-3
- 雪原カーニバルなかさと…………… 4-7

ピックアップニュース

- 定期予防接種の変更…………… 8-9
- 雪と災害に強いまちづくり…………… 10-11
- 人・農地プラン／小中一貫教育…………… 12-13
- 十日町市里山センター…………… 14-15
- 明石学級・サークル参加者募集…………… 16-17

お知らせ・ガイド…………… 18-25

連載コーナー／タウントピックス…………… 26-31

熱中夢中…………… 32



よさこい演舞、華やかに舞う

❖越後まつだい冬の陣

3月9日(土)
10日(日)

2日間にわたり開催された松代地域最大のイベント「災害復興祈念 第26回越後まつだい冬の陣」。約1万人が多彩な催しに熱狂しました。

9日は、雲ひとつない晴天に恵まれました。来場客はよさこいの華麗な演舞に酔いしれ、食い倒れ横丁でお腹を満たし、初開催の「コスプレ・ゆるキャラパレード」ではこぞって記念撮影をしていました。日が落ちてからもまつりは続き、ぼんぼ様の激しく燃えるさまに見とれ、みこしと花火の共演で盛り上がりは最高潮をむかえました。

10日は強風が吹き荒れたため、多くの催しが中止となりました。そのため、「のっとれ！松代城」出場者を対象とした、仮装パフォーマンス対決と抽選会のみでしたが、当選番号が読み上げられるたびに、会場は一喜一憂して盛り上がりを見せていました。



激しく、幻想的に燃え上がる「ぼんぼ様」



勝どきを上げる越後松代幕府



ゆるキャラの周りにはいつも子どもたちが集まります



射的のコーナーは子どもたちに大人気



個性豊かな神輿と花火の共演



仮装パフォーマンスが会場を沸かせます

ホワイトミュージアム

❖かわにし雪まつり

3月2日(土)
3日(日)

“住民参加”をテーマに、「第27回かわにし雪まつり」が開催されました。創意工夫に満ちた地域内8か所のほんやら村会場では、雪上障害物レースやキャンドル点灯など、地域一体となり、世代を超えて楽しめる催しが行われました。



夕方になると地域のいたるところでキャンドルが点灯しました



子どもたちも餅つきに挑戦



郷土料理も味わえます



多くの地域の人で盛り上がりました



ネージュも応援した雪上障害物レース

雪像コンテスト

一般の部8点、子どもの部16点が出展され個性豊かな12作品が入賞しました。

❖一般の部

	チーム名	作品名
最優秀賞	㈱千手	温故知新 ～夢と共に過去から未来へ～
優秀賞	山野田みこし会	ヤマタノオロチ
	仁田熊野社神輿会	ふるさと列車
努力賞	兼成会	雲より高く！ スカイツリー！
	温泉あったかチーム	いい湯だなぁ みんなおいでよ
	岩瀬雪かまいた隊	おらの已来（みらい） 予想図♪



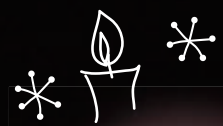
一般の部：最優秀賞の作品「温故知新」



子どもの部：最優秀賞の作品「次へ」

❖子どもの部

	チーム名	作品名
最優秀賞	ラッキーイレブン	次へ ～たつからへびへ～
優秀賞	千手保育園	雪だるまワールド
	橘保育園	ありがとう たちばなほいくえん
努力賞	上野小学校5年生	上野小の守護神スノークス！
	上野小学校6年生	未来へ
	上野保育園	みんなえがおでにっこにこ



「中里」地域「特集」

雪原カーニバルなかさと「誓い」

人から人へ灯る思い

今年も多くの人を魅了した雪原カーニバルなかさと。晴天に恵まれ、日中は雪上サッカーや雪中宝さがしなど、楽しいアクティビティで子どもたちの笑顔があふれました。夕暮れ時になると、多勢の人の手でスノーキャンドルが演出され、幻想的な世界が作り出されました。今回は、イベントの様子をお伝えするとともに、キャンドルに込められた思いに光を当てます。

3月9日(土)
なかさと清津スキー場



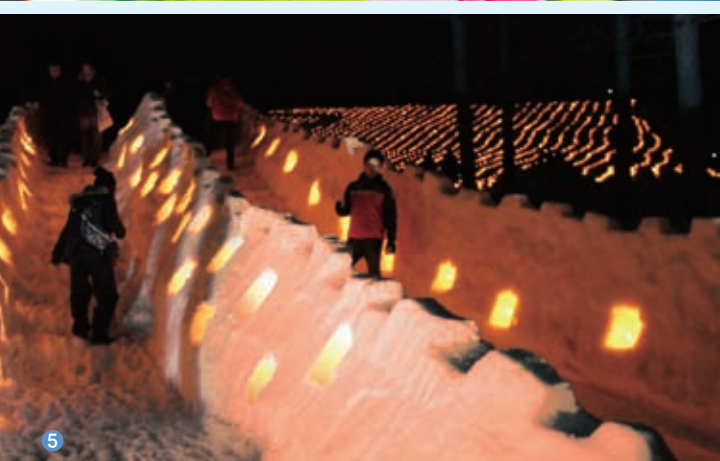
始まりは25年前、何気ない一言

雪原カーニバルのはじまりは今年から25年前の平成元年。旧中里村を活性化したいという思いを持ったイベント企画集団が結成され、このイベントを生み出しました。実施することは決めたものの、「他の地域と同じことではなく、ここにしかないものをやりたい」との思いから内容が決まらず毎晩のように議論を繰り返しました。

「光り輝く百万ドルの夜景」の演出の方針を決めたのは、メンバーの家族の「南魚沼郡側はスキー場の夜間照明で明るいのに、峠を越えた中里側は真っ暗。でも心の中までは暗くしたくない。もっと中里を明るく思える何か欲しい」という一言でした。

思いとともに増えるキャンドル

この思いから始まったイベントは、当初のキャンドル数が村の人口だった7,000本でした。その後、村外に出ていた兄弟・親戚の分も灯りたいと、イベントを重ねるたびに口ウソクの数が増え、約3万本にまで達しました（現在は設置場所の都合上、地域全体に約2万本を設置）。そして、キャンドルの光と地域への思いは、回を重ねるごとに広がっています。（6ページへ）



①雪上サッカー大会には県内から10チームが参加。雪に足を取られながらも白熱した試合が繰り広げられました。 ②約100メートルのロングスノーチュービングが出現。 ③軟かい円盤を使ったドッジボール。雪上ドッジビー大会。 ④雪の中の宝を探しあて、大喜び！ ⑤大学生のボランティアが作成した雪の回廊。 ⑥大勢の来場者が点灯。一人ひとりが演出者です。 ⑦地元ゴスペルグループ「雪の華」の透きとおる歌声が、キャンドルの海原に響き渡りました。 ⑧寒さも吹き飛ばすベストパートナーの演奏。

**人の思いがつながって
灯されるキャンドル**

雪原カーニバルなかさとの最大の特徴は、訪れた人とともにイベントを作り上げること。スノーキャンドルは、カップを作る人、設置する人、火をつける人、それぞれが違う人の手を介して行われます。さまざまな過程で込められた思いが、キャンドルを通してつながり、大きなスノーキャンドルの海原へととなります。

協働作業でファンが増える

その過程は、地域の皆さんと訪れた人の協働作業です。国際学生ボランティア協会を通じて支援に訪れる学生ボランティアの皆さんは口々に「地域の皆さんと共に作業することができてうれしい」「地元への愛と人の暖かみを感じられる」など、外部からの目線で同イベントの魅力を教えてくれました。そして「このイベントでなくてもまた来てみたい」と話します。こうして作業をしながら地域の皆さんと交流することにより、イベントだけでなくこの地域自体を好きになっていきます。

**好きと言ってくれる人たちが
地域の良さを地元の人に伝える**

この地域を訪れ、好きになった人が、交流の中で地域の魅力を地元の人たちに伝えることで、地元の人たちは、地域の良さを再認識し、誇りが持てるようになれます。その意味でも地元の人も訪れる人も、より多くの人が協働作業に加わることが大切です。

「続けていく」ことの大切さ

食ののれん街でけんちん汁などの郷土料理を出店する瀧沢由紀さん（田中・62歳）は、「準備は大変だけれど、お客さんの笑顔が見たくて毎年出店します」と話します。続けることの大変さ以上の喜びを、訪れた人とのふれあいから感じ取っています。

「雪原カーニバルなかさと」は、今年のように必ずしも晴れるわけではありません。ときには、設置したキャンドルが、点灯時に雪で見えなくなるくらい吹雪の年もあります。それでも毎年光を灯し続けます。地域の皆さんは、続けることで地域への思いが次世代へつながっていくことを信じているからです。

キャンドル点灯

開始の合図とともに会場中心から徐々に光が広がっていきます。ゲレンデを上りながらキャンドルに灯をつけ、ふと振り返ったときに目に飛び込んでくる光景は、言葉を失うほどの美しさです。

◆問合せ：中里支所地域振興課
☎763-2511

**スノーキャンドルの
幻想的な世界ができるまで**

誰でも参加
できる

当日カップづくり

当日の会場内施設でのカップづくりは、地元の人とお客さんのコミュニケーションの場に。



夜の点灯が
楽しみ

牛乳が
器用だねー

事前カップづくり

3週間前から中里支所庁舎でカップづくりが始まり、和やかな雰囲気が進みます。

＊ ＊ ＊



キャンドル設置

専用の器具でラインを引き、穴をあけ、カップとキャンドルを設置します。ゲレンデでの作業は移動するだけでも大変です。

汗かきま

＊ ＊ ＊

スノーキャンドルは、この手のイベントのさきがけである自負があります。準備は大変ですが、終わってからの達成感がありますね。「地域の祭り」から始まりましたが、今では京都府など遠方からも訪れてくれるようになりました。カーニバルを通してこの地域を好きになる人が増えたらうれしいです。

中里元気印頭張隊 R 隊長
羽鳥敏之さん（新屋敷・51歳）



＊ ＊ ＊

広がる光③ 雪の回廊

NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）は、平成13年から、地域づくり支援活動の一環でボランティアを行ってしています。年々参加人数が増え3年前からは150人の学生が参加。その皆さんが昨年からは始めた企画が「雪の回廊」です。キャンドルのほのかな明かりで照らされた回廊を行くと、少し高い位置から雪原を眺められると好評です。雪の扱いを知らない学生に地元の皆さんがアドバイスをしながら、完成させました。（写真5ページ⑤）



NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）
リーダー杉山穂高さん（国士館大学4年）

最初は美しい光景を見たい気持ちでしたが、地元の皆さんの温かさに触れて、次第に縁を感じるようになりました。今では、春にこのイベントに参加することが、毎年の自分の予定に入ってます。

＊ ＊ ＊

＊ ＊ ＊

広がる光② 雪灯りロード

田沢第一地区振興会から始まり今回で6回目となる雪灯りロード。中里地域内の主要道路沿いにキャンドルを灯し、お客さんをお迎えする取り組みです。当初は、芋沢から田沢本村間の国道117号線沿いに設置していましたが、今では、田沢第2・3地区振興会も取組みに賛同・協力し、清津大橋手前や国道353号線沿いまでキャンドルの導きが広がりました。



回を重ねるごとに工夫され作業も早くなりました。作業は大変ですが、光がとまったときの満足感があるので続けられるの



田沢第一地区振興会 副会長 小柳勝也さん
（如来寺・46歳、写真上段右から3番目）

でしょうね。来年は数を増やしたいと思っています。

事前に医療機関への予約が必要です

実施する予防接種および予約方法は、医療機関により異なります。下表を参考にしてください。



個別接種協力医療機関一覧

医療機関名	住所 (行政区)	電話番号	予約方法	実施する予防接種							
				ヒブ	小児用肺炎球菌	BCG	四種混合第1期	不活化ポリオ	三種混合 第1期 二種混合 第2期 麻しん風しん (1期・2期)	日本脳炎	子宮頸がんワクチン
池田医院	本町西 1	752-2581	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
大熊内科医院	山本町 1	752-7066	窓 口	—	—	○	○	—	○	—	○
大島医院	川原町	752-2957	電話可	—	—	—	—	—	○	○	○
大坪医院	四日町新田 2	757-6100	電話可	—	—	—	○	○	○	○	○
上村病院	田中	763-2111	電話可	—	—	—	—	—	—	—	○
小林内科医院	中条中町	752-7155	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
せき整形外科	四日町 2	750-1155	窓 口	—	—	—	—	—	○	○	○
たかき医院	土市第 5	758-2361	窓 口	○	—	○	○	○	○	○	○
田中外科医院	田中町本通り	752-2403	窓 口	—	—	—	—	—	—	—	○
庭野医院	寿町 4	752-2711	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
中条病院	中条北原	757-3018	電話可	—	—	—	○	—	○	○	—
本町クリニック	本町 3	750-1160	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
山口医院	袋町中	752-2174	窓 口	○	○	○	○	○	○	○	○
山口医院	下条中央通り	755-2003	電話可	○	○	—	○	○	○	○	○
国保川西診療所	高原田	768-2034	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
富田医院	発電所通り西	761-0200	窓 口	○	○	—	○	○	○	○	○
国保倉俣診療所	芋川	763-2147	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
松代病院	松代	597-2100	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
国保室野診療所	室野	598-2101	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
国保松之山診療所	松之山	596-2240	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
津南病院	大割野（津南町）	765-3161	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
石川医院	逆巻（津南町）	766-2061	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
古藤医院	押付（津南町）	765-3001	電話可	○	○	○	○	○	○	○	○
藤巻医院	真人（小千谷市）	0258-86-3006	電話可	○	○	—	○	○	○	○	○

※予約方法：窓 口＝母子健康手帳・保険証を持参し、医療機関の窓口で直接予約してください

電話可＝母子健康手帳で接種状況を確認のうえ、電話で予約してください

※実施する予防接種：○ 実施 — 実施しない

※十日町病院がかかりつけ医（受診中）の人は、主治医に相談してください

乳幼児 学 童 生 徒 の

定期予防接種の変更について



平成25年4月1日から、予防接種の取り扱いが一部変更となります。予防接種は、母子健康手帳を確認し、標準的な接種期間内で、お子さんの体調の良いときに接種を受けましょう。

■問合せ：健康支援課母子保健係
☎757-9759

BCG予防接種：対象年齢が拡大されます

今までの「生後6か月に至るまで」が、「生後1歳に至るまで」になり、1歳の誕生日の前日まで、接種が受けられるようになります。

※お勧めの接種期間は、「生後5か月に達した時から8か月に達するまでの間」となります

予防接種の種類・対象年齢一覧

対象	予防接種の種類		対象年齢	標準的な接種期間	接種回数
乳幼児	ヒブ		生後 2 か月以上 5 歳未満	ヒブ、小児用肺炎球菌は、接種開始年齢により接種回数が異なります。	
	小児用肺炎球菌		生後 2 か月以上 5 歳未満		
	B C G		生後 1 歳未満	生後 5 か月以上 8 か月未満	1 回接種
	四種混合	第 1 期初回	生後 3 か月以上 7 歳 6 か月未満	生後 3 か月以上 12 か月未満	3 回接種
		第 1 期追加		初回終了後 12 ～ 18 か月後	1 回接種
	ポリオ	第 1 期初回	生後 3 か月以上 7 歳 6 か月未満	生後 3 か月以上 12 か月未満	3 回接種
		第 1 期追加		初回終了後 12 ～ 18 か月後	1 回接種
	三種混合	第 1 期初回	生後 3 か月以上 7 歳 6 か月未満	生後 3 か月以上 12 か月未満	3 回接種
		第 1 期追加		初回終了後 12 ～ 18 か月後	1 回接種
	麻しん 風しん	第 1 期	1 歳以上 2 歳未満	－	1 回接種
		第 2 期	小学校就学の前年度	－	1 回接種
	日本脳炎※	第 1 期初回	生後 6 か月以上 7 歳 6 か月未満	3 歳	2 回接種
第 1 期追加		初回終了後約 1 年後（4 歳）		1 回接種	
学童	日本脳炎※	第 2 期	9 歳以上 13 歳未満	9 歳	1 回接種
	二種混合	第 2 期	11 歳以上 13 歳未満	11 歳	1 回接種
生徒	子宮頸がんワクチン		中学 1 年生から高校 1 年生 に相当する女子	中学 1 年生	3 回接種

※平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は、20歳未満まで日本脳炎の予防接種を受けられる特例措置があります

【接種時に持参するもの】

- ・母子健康手帳（忘れると接種できません）
- ・予診票（子宮頸がんワクチン接種以外は医療機関にもあります）
- ・保険証・体温計・筆記用具など

【注意事項】

- ・出生後に配布した「予防接種と子どもの健康（小冊子）」を必ず読んだうえで接種してください。

- ・対象年齢、他の予防接種との間隔に注意してください。
- ・対象年齢以外の接種は自費（任意接種）となります。

【その他】

- ・「予防接種予診票・乳幼児健診問診票」のつづりと「予防接種と子どもの健康（小冊子）」は生後2か月頃、看護師や保健師が自宅に届けます。

雪と災害に強いすまいづくり

く25年度の有利な制度の紹介く

雪 克雪すまいづくり 支援事業

住宅の克雪化工事に対し、その費用の一部を助成します。

補助対象

【融雪式】

①融雪装置（地下水の開放利用を伴うものを除く）の設置工事で、新築・増築・改良によるもの

②融雪構造住宅の新築・増築・改良工事

【耐雪式】

3・3 m（川西地域Ⅱ3・0 m、松代地域Ⅱ3・6 m、松之山地域Ⅱ3・7 m）以上の積雪荷重に対し、安全な住宅の新築・増築工事で、有効な雪び対策を講じたもの。

【落雪式】

屋根雪を人力によらずに落下させる屋根構造または強制落雪装置を有し、落下させた雪を敷地内で有効に処理できるもの。

【高床落雪式】

落雪式の構造を有し、1階を鉄骨または鉄筋コンクリート造とし、2階及び3階を木造としたもの。

補助条件

①25年度内に工事する個人住宅（併用住宅を含む、新築建売住宅の購入も可）で、市が適正と認めたものが対象です。共同住宅は対象外となります。

※克雪住宅づくり資金貸付制度を利用する場合でも該当します

※過去に克雪住宅関連補助を受けた人は該当しません

補助金上限額

44万円（落雪式・高床落雪式住宅は33万円、ただし要援護世帯は44万円）

受付期限

4月1日（月）～9月30日（月）（予定金額に達した段階で締め切ります）

※工事着手前に申請書を提出してください

雪 克雪住宅づくり 資金貸付事業

住宅の克雪化工事に対し、その費用の一部を貸し付けます。

対象工事・貸付額

【融雪式】

①融雪装置（地下水の開放利用を伴うものを除く）の設置工事…融雪装置の設置工事費の80％以内

②融雪構造住宅の新築・増築工事…工事費の15％以内

③融雪式の建物への改良工事…工事費の80％以内

【耐雪式】

3・3 m（川西地域Ⅱ3・0 m、松代地域Ⅱ3・6 m、松之山地域Ⅱ3・7 m）以上の積雪荷重に対し安全な住宅の新築・増築工事で、有効な雪び対策を講じたもの…工事費の20％以内

【落雪式】

①屋根こう配や滑りやすい屋根材

問合せ…都市計画課建築住宅係
☎757-9935

「住宅リフォーム補助金」を25年度も実施します！

市民の居住環境の向上と地域経済の活性化を促進するため、市内の施工業者を利用して住宅リフォームを行う市民を対象に、工事費の一部を助成します。

対象となる人

次のすべてに該当する人
①市内に居住している人
②対象の住宅に居住している、その住宅の所有者

③市税の滞納がない人

④平成24年度以前のリフォーム補助金（10万円満額）を受けていない人

対象となる建物

次のすべてに該当する住宅
①申請者が居住している住宅

②火災警報機を設置している住宅

対象となる工事

①個人住宅のリフォーム（改修・増築）工事
※門や塀・車庫・庭園・電化製品取り付け工事などは対象外です

②対象工事が、市が実施するほかの補助金の対象となっていないこと

補助金上限額

対象工事費（税抜き）の20％（千円未満切り捨て）補助限度額10万円

申込み受付期間

4月10日（水）～30日（火）予定額を超えた場合は抽選を行います

施工業者・工事費などの条件

①市内に本社もしくは営業所を有している営業している、法人及び個人の業者から施工してもらう工事

②対象工事費が税抜き20万円以上であること

③併用住宅の共用部分は、住居部分の面積案分で算出

④平成25年12月27日（金）までに実績報告書を提出すること

補助金の申請について

先に申込書に必要事項を記入の上、提出してください。申込書は市ホームページから入手するか、各受付窓口で配布します。補助対象者に決まった後、交付申請をしてもらいます。

受付窓口

都市計画課建築住宅係
松代支所農林建設課建設克雪係

問合せ

都市計画課建築住宅係
☎757-9935

耐震 木造住宅耐震診断 支援事業

1万円耐震診断してみませんか。旧耐震基準建築の木造住宅の耐震診断に対し、その費用の一部を助成します。

補助対象

十日町市税を完納し、次の要件をすべて満たす、市内に所在する住宅の所有者。
①現在居住している住宅（併用住宅を含む）
②一戸建ての住宅
③昭和56年5月31日以前に着工さ

れた住宅

④壁・柱・床・屋根そのほかの主要な部分が木造の住宅

耐震診断の対象範囲

補助の対象となる耐震診断の範囲は木造部分のみとします。高床・基礎などの木造以外の部分は助成対象から除きます。

補助金額

住宅の助成対象範囲の延べ床面積に応じて定めた耐震診断料から1万円を差し引いた額（左表参照）。

補助金額	自己負担額	耐震診断料	対象となる延べ床面積
6万円	1万円	7万円	70㎡以下
7万円		8万円	70㎡超 175㎡以下
9万円		10万円	175㎡超

※診断終了後、申請者が診断士に診断料（7～10万円）を支払ってください。後日、市が補助金（6～9万円）を交付します

受付戸数

先着20戸
受付期間 4月1日（月）～10月31

耐震 木造住宅耐震改修 支援事業

日本（※自分でもできる簡易的な耐震診断書も用意してありますので利用してください）

耐震診断で「倒壊の恐れがある」と判定された住宅の耐震改修工事に対し、その費用の一部を助成します。

補助対象

十日町市税を完納し、次の要件をすべて満たす、市内に所在する住宅の所有者。

①耐震診断の結果、総合評点が1・0未満であると診断された住宅

②耐震改修計画により総合評点が1・0以上となる住宅

耐震改修の補助対象範囲

補助の対象となる耐震改修の範囲は木造部分のみです。高床基礎などの木造以外の部分は助成対象から除きます。

補助金上限額

45万円（耐震改修に必要な費用の2分の1）

受付戸数

先着5戸
受付期間 4月1日（月）～10月31日（木）

人・農地プラン (地域農業マスタープラン) を策定しました

農業者の高齢化・農業後継者の不足・耕作放棄地の問題など、人と農地の問題解決に向けて、十日町市では旧市町村単位の5地域でプランを作成しました。農業者（担い手）の皆さんから経営意向調査に協力してもらい、昨年9月27日には初期プランを、今年2月28日には更新プランを策定しました。更新プランでは中心経営体数145、中心経営体目標経営面積1,733ヘクタール、連携する農業者数85、農地集積計画58.4ヘクタールのプランとなりました。策定したプランは農林課で閲覧することができます。

■閲覧時間：平日の午前8時30分～午後5時15分 ■閲覧場所：農林課農業企画係内

❖ 人・農地プランに掲載されると、国の支援金などが受けられます

人・農地プランに位置付けられることで、下記1～4の支援金などの交付対象者となります。詳細は農林水産省ホームページをご覧ください。農林課農業企画係まで問い合わせてください。

- 1) 青年就農給付金（経営開始型）【年150万円】
45歳未満で経営開始する新規就農者が対象です
- 2) 青年就農準備金（新規参入）【初年度のみ100万円以内】（市独自の支援事業）
1) の青年就農給付金対象者のうち、新規に農業参入された人が対象です
- 3) 農地集積協力金（農地の出し手に対する支援）
①経営転換協力金【30万円・50万円・70万円】
土地利用型農業から経営転換する農業者やリタイアする農業者または農地の相続人で、中心経営体へすべての農地（自作地）を提供する農業者などが対象です

交付単価	0.5ha以下 30万円／戸	0.5ha超2.0ha以下 50万円／戸	2.0ha超 70万円／戸
------	-------------------	-------------------------	------------------

※ha＝ヘクタール

- ②分散錯圖解消協力金【10アールあたり5,000円】
中心経営体に隣接農地を提供する農地の所有者（自作者）、または農地を借りて耕作している農業者が対象です
- 4) スーパーLの5年間無利子化
認定農業者が対象です
- 5) 規模拡大交付金（農地の受け手に対する支援）【10アールあたり2万円】
農地利用集積円滑化事業により、円滑化団体（十日町・川西・中里・松代はJA十日町、松之山は勸松之山農業担い手公社）を通じて農地の利用権を設定した農業者（受け手）が対象です

❖ 人・農地プランは毎年見直します

人・農地プランは、新しく中心経営体となる新規就農者や農業者（受け手）、または連携する農業者（出し手）が決まったときや、集落などの話し合いでプランの内容を決めたときなど、いつでも見直すことができます。市では毎年、プランを更新していく予定です。

❖ 話し合いでよりよいプランへ

市では各地域ごとにモデル集落を選定し、関係機関の支援チームを派遣することでモデル集落の皆さんから話し合いをしてもらっています。25年度には他の集落でも話し合いの機会を持ってほしいと考えています。5年後10年後、皆さんの集落の農業はどうなっているのでしょうか。今できることをみんなで話し合いましょう。

■問合せ：農林課農業企画係 ☎757-3120



小中一貫教育

2年間の試行の成果と課題

平成23年度から2年間、4つのモデル中学校区を中心に小中一貫教育を試行してきました。それから見えてきた成果と課題を基に見直しを進めながら、26年度からの全ての中学校区での本格実施を見据えて、25年度は試行の最終年度の取組みを進めていきます。

成果

それぞれの中学校区において、小・中学校間の児童・生徒、教職員、保護者の交流が進みました。「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子ども」の育成に向け、教職員と児童・生徒に良い変化の兆しが見え始めました。

○教職員の变化

教職員は、9年間のつながりの意識が高まり、児童・生徒に対する見方が変わり、指導方法の工夫が見られました。小・中学校の違いを認識し合いながらも、相互の理解が深まりました。

○児童・生徒の変化

さまざまな交流を通して、児童・生徒は、関わることの良さを感じたり、自己有感覚が高まったりしました。その結果、中学校への進学に不安を感じる小学生や、中学

課題

試行を進めていく中で課題も見つかりました。これらは、中学校区や市教育委員会において、今後の改善に生かしていきます。

○取組みの再構築

小中一貫教育を柱に据えた再構築が進められてきましたが、より充実した取組みにするために、さらに検討・改善していくことが必要になっています。

○全ての教職員の参画

全ての教職員が、小中一貫教育の意義や取組みのねらいを理解し、同じ方向を向いて推進できるよう、教職員の意識をさらに高めていくことが必要になっています。また、校長のリーダーシップの下で、「学力の向上」「不登校の減少」などを目指した取組みが充実したものになるように、教職員全体で工夫していくことが必要になっていきます。

○保護者・地域への浸透

小中一貫教育の意義や取組みを広く保護者・地域に浸透させ、地域と一体になった教育活動を展開するため、広報活動を充実していくことが必要になっています。



川西中学校区乗り入れ授業

小中一貫教育Q&A

Q 小中一貫教育になると、小学校の卒業式と中学校の入学式はどうなりますか？県立津南中等教育学校には進学できるのですか？
A 十日町市の小中一貫教育は、小学校と中学校の学校制度を変えるものではありません。したがって、これまでと同じように、小学校の課程を修了すると小学校の卒業式を迎え、中学校へ進学すると中学校の入学式を迎えます。小学校を卒業した後、津南中等教育学校などに進学することもできます。

○教職員の多忙化対策

教職員の多忙感がまだ続いているため、それぞれの学校や中学校区が取組みを工夫し、市教育委員会がそれを支援していくことが必要になっています。

■問合せ：学校教育課

☎757-3336



デザイン先導事業二ツ屋集落ワークショップ

■問合せ：十日町市里山センター
☎595-6670



5年間の活動を振り返る。支援員それぞれの思い

た、地域おこし協力隊とも連携し、地域の特性を生かした支援活動を展開してきました。その中で中越大震災で大きな被害を受けた二ツ屋集落の二千年蓮には、4年間の復活事業の支援に関わり、蓮の花が見事に咲きそろったことは大きな成果だと思います。

統括支援員

上村 良一（65歳）

二千年蓮が大きな成果

最初の2年間で高齢化集落を主体とした集落実態調査を行いました。その調査から必要とされる高齢化集落への支援や対策などについて行政への提言書を作成しました。各支援員の具体的な活動については、集落実態調査を基に各支援員が作成したロードマップに従い、地域で持続可能な活性化組織づくりや震災復興デザイン作成と先導事業支援などを行いました。ま

主任支援員

丸山 三義（61歳）

野口集落を支援し、問題も解決

大白倉の奇祭「バイトウ」の支援が最初の活動でした。以前からバイトウに関わってきた長岡造形大学学生との交流を進め、祭り本番への支援へと繋がってきました。高齢化集落の住民だけではこの行事の継続は難しく、外部の力を借りることが不可欠です。今年で5年目を迎えた支援ですが、少しはお役に立てたのではないかと思います。

デザイン策定・先導事業では、上野・野口集落を支援



中手集落での支援。大地の芸術祭に参加

す。そこで、こうした農地の有効活用を図るため、林産物と農産物を同一ほ場で混作する森林農業を提案してきまし

「十日町市里山センター」

5年間の活動を振り返る

十日町市里山センターは、平成20年7月、5人のスタッフで活動がスタートしました。活動内容は中越大震災で被災した中山間地の復興を支援するもので、長岡市に本部がある、(財)山の暮らし再生機構（LIMO）の分所として機能してきました。あれから5年を迎え、4月からは新しい組織とスタッフのもとで活動が継続されます。高齢化集落を中心とした支援に取り組んできた4人の支援員の活動への思いを振り返ります。

し、野口では事業計画から採択、実績報告に至るまでを支援し、集会所の改修に貢献することができました。

一方で集落の共有財産が個人名義になっているなどの問題が発生したこともありまし

主任支援員

高橋 一馬（65歳）

森林農業を提案

豊かな自然と暖かい人々の住む松代地域の活性化を目指して、数々の取り組みを行ってきました。

例えば、芝峠温泉雲海やふるさと会館の職員、地域おこし協力隊員などと活性化についての検討を行いました。また、東京農業大学の学生が農家に滞在しながら除草作業や夏野菜の収穫を手伝う、農業研修の提案も行いました。

急傾斜地などの農地では、農業者の高齢化が拍車をかけて耕作放棄地が増えていきま

主任支援員
小野塚 建治（49歳）

復興支援員が求められる役割

高齢化の進展は合併後も止まるどころか加速しています。手をこまねいていれば、いずれ市全体が高齢化集落化することは明らかで

地域の高齢化を踏まえ、中越地震からの復興と中山間地の活性化を目指すという大きな課題を、行政でも民間でもない、その中間の立場の人



東京農業大学生の農業研修

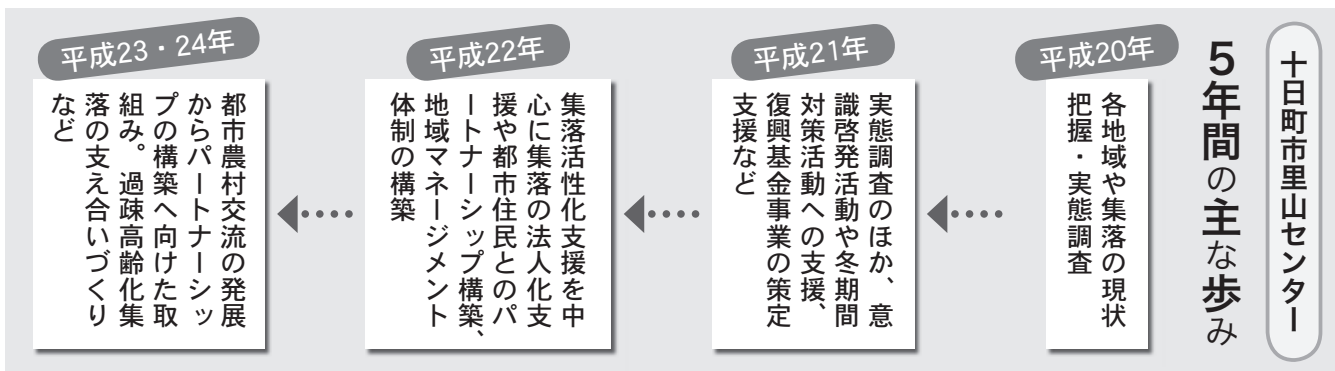
25年4月からの組織運営

里山センターの機能は、復興基金の補助延長により、さらに2年間継続し、復興から復興への歩みを確かなものにする期間と位置付けられています。

組織運営は、LIMOから独立し、池谷集落を拠点に活動する「特定非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会」が運営主体となります。支援員の数も現在の4人から6人（予定）に増員するため、これまでに、各集落の抱える課題に寄り添える活動が期待できます。

なお4月以降、名称は「里山プロジェクト」に変更となります。

◆問合せ
企画政策課協働推進係
☎757-3693



平成25年度

サークル参加者を募集します

高齢者対象の生涯学習事業「明石学級」の中から生まれた、中央公民館の利用団体サークルです。生きがいくくりや仲間づくり、また趣味を高めるために参加してみませんか。1人で複数のコースに参加できます。

◆期 間：4月～平成26年3月

◆会 場：中央公民館

◆申込み：下表の申込み先に電話で申し込んでください。

※中央公民館では受け付けていませんのでご注意ください



コース名	活 動 内 容	募集人数	活動日	年間回数	年間参加費	申込み・問合せ先
アイコンクラブ	ワードやエクセルを学習します。	5人	第1・3水曜日 午前9時30分～	22回	10,000円	清水 道子 ☎757-8960
明石書道会	基礎練習から芸術入門まで、毛筆を楽しみながら学ぶ会です。一般書付け、年賀状も学んでいます。年齢不問です。	20人	第2・4火曜日 午前9時30分～	20回	7,000円	春日 正明 ☎752-3050
絵手紙の会	絵手紙の描き方の基礎から勉強します。参加者は高齢者が中心ですが、和気あいあいと明るく楽しい会です。	5人	第1・3水曜日 午後1時30分～	19回	6,000円	田村ヒデ子 ☎757-5880
健康体操②	無理のない運動で脳に刺激を与え、足腰を丈夫にして、健康な心身をつくります。※自習日＝第1・3・5水曜日 午後1時30分～	10人	第2・4水曜日 午前9時30分～	22回	4,000円	根津 幸子 ☎752-3878
デジカメしよう華	撮影指導や鑑賞、講評を交互に行い、写真展も開催します。ときにはデジカメをポケットにぶらりと撮影会にも出かけます。	5人	第1金曜日 午前9時30分～	12回	12,000円	西川 恒夫 ☎752-3224
パソコンクラブ絆 きずな	ノートパソコンをお持ちの人で、文章入力ができる人を対象に、さらなる技術の向上を目指します。	5人	第1・3火曜日 午前9時30分～	20回	7,000円	渡邊 滉平 ☎757-3970
パソコン煌 きらめき 会	奥深いパソコン技能の一步先を、仲間で励みながら楽しく学習し、きらめきたい人の入会をお待ちしています。※自習日＝第4火曜日 午後1時30分～	5人	第1・3火曜日 午後1時30分～	24回	12,000円	春日 隆一 ☎757-9262
ぱそこんクラブ 青空の会	ワードによる文書作成やエクセルを学習します。明るく楽しい会です。	4人	第2・4金曜日 午前9時30分～	20回	8,000円	村山 政巳 ☎757-0342
パソコンひまわり会	パソコン機能全般について学習します。※自習日＝第2・4火曜日	4人	第2・4火曜日 午前9時30分～	24回	10,400円	二瓶 十二 ☎757-4404
パソコンのぞみ	ワードによる文書作成やエクセルを学習します。	3人	第2・4木曜日 午後1時30分～	20回	10,000円	庭野 幸男 ☎752-3761
ハッスル健康体操	無理のない運動で脳に刺激を与え、足腰を丈夫にして、健康な心身をつくります。	10人	第1・3水曜日 午前9時30分～	20回	4,000円	眞霜 マサ ☎757-0545

※参加費は、定員に達しないときは高くなる場合があります

平成25年度

明石学級学級生募集

明石学級は、高齢者対象の生涯学習事業です。新しい出会いや学びを発見！余暇時間を楽しく生き生きと有効活用しませんか、お気軽にご参加ください。

●期間：4月～平成26年3月

●対象：概ね60歳以上の十日町市民（ただしヨガコースは65歳以上）

●会場・申込み・問合せ：中央公民館 ☎757-5011

3月26日(火)～4月5日(金)に、来館・電話・FAXのいずれかの方法で申し込んでください。

【開級式】

■日時：4月15日(月)
午前9時30分～

■会場：市民会館

コース	学 習 内 容	講 師	定員 (先着)	学習日（2時間） ※ヨガは1時間30分	年間 回数	年 間 参加費
新コース 自分史	過去を振り返り、自分の体験を誰かに伝えてみませんか。文章作成の基本的なコツから始めて、自分史をまとめます。	池田枝月さん	15人	第1・3火曜日 午後1時30分～	20回	7,000円
新コース 笑いヨガ	健康を維持・増進する為に効果が期待される「笑いヨガ」の知識と実践法を学びます。体力に自信がない人でも、笑いたい人なら誰でも参加できます。	水落善久さん	30人	第1・3木曜日 午後1時30分～	20回	4,000円
生け花	色彩や香りなどを楽しみながら、草月流生け花の花型法をきっちりと学びます。	滝沢信一さん	20人	第1・3金曜日 午後1時30分～	18回	8,000円
合 唱	童謡や流行歌などを楽しく歌う「明石合唱団」です。男性大歓迎です。	尾身辰雄さん	50人	第2・4木曜日 午後1時30分～	20回	4,000円
工 芸	おしゃれな飾り物や、本物そっくりな草花などを作ります。	田村恭子さん	15人	第1・3木曜日 午後1時30分～	20回	7,700円
社 交 ダンス	軽快なリズムにのって、楽しく社交ダンスの基礎を学びます。初めての人もどうぞ。男性大歓迎です。	小林友衛さん	30人	第2・4金曜日 午後1時30分～	22回	5,000円
写 真	撮影の技術を学び、自然や行催事、毎日の生活を写します。デジカメ也大歓迎です。	茂野誠一郎さん	30人	第2・4水曜日 午後1時30分～	21回	5,000円
手 芸	手編みの基礎などを学び、暮しに役立つ実用品を作ります。	清水道子さん	20人	第2・4木曜日 午後1時30分～	20回	6,000円
俳 句	五七五の文字を通して情感や自然を表現します。	渡辺みのるさん	20人	第2・4火曜日 午後1時30分～	21回	5,000円
パソコン入門①・②	パソコンは初めてという人が対象です。8月までは公民館のパソコンで基本操作を学び、9月からは自前のノートパソコンを使って学びます（各コースの参加者が10人に達しない場合は開設しません）。※①か②を選んでください	山内直道さん	15人	①第1・3木曜日 ②第2・4水曜日 午前9時30分～	20回	7,000円
パソコン初級①・②	基本的なパソコン操作ができる人を対象に、分かりやすい文書の編集方法を学びます。ノートパソコンを持参してください。※①か②を選んでください	高野智成さん	20人	①第1・3水曜日 ②第2・4水曜日 午前9時30分～	20回	7,000円
ヨ ガ①・②	無理してやらない優しいヨガです。気持ちをリラックスさせ、健康な心身を作ります。男性大歓迎です。※①か②を選んでください	大口悦子さん	20人	①第2・4水曜日 午後2時～ ②第2・4木曜日 午前10時～	17回	4,000円
料 理①・②	家族の皆さんに喜ばれる、おいしくて健康に良い料理を学びます。※①か②を選んでください	蕪木康子さん	25人	①第1・3金曜日 ②第2・4金曜日 午前9時30分～	20回	7,000円
共通	全体学習	健康講演会など、学級生全体で行う学習です。				
	高学会活動	学級生の立場から学級の運営を円滑に進めるために「高学会」を作り、さまざまな活動を行います。全体学習や公民館まつりの計画・運営、公民館と連携し学習の成果を地域に還元する活動にも積極的に取り組みます。				

※参加費は、定員に達しないときは高くなる場合があります ※教材費などは別途負担です(参加費は講師料に充てます)

（2次試験…面接試験）
日随時
会十日町保健センター（市役所隣）
●必要書類
①指定様式の履歴書（全て自筆で記入し、写真を貼付）
※用紙は人事係に配置。市ホームページにも掲載
②卒業（見込み）証明書または卒業証書の写し
③小論文（テーマ「私が学んだことを十日町へ生かす手段・手法」、400字詰め原稿用紙2枚以内に自筆で記入。ワープロは不可）
申・問4月3日(水)までに、必要書類を持参（本人以外も可）または郵送（消印有効）で総務課人事係（☎757-9787）
職員募集
（福）なかさと福祉会
募集職種・人数訪問介護職員（臨時職員）1人
勤務形態午前8時30分～午後5時30分の8時間勤務（休憩1時間あり）※土・日曜日・祝日の勤務あり
賃金基本給15万円

国際大学2013春
日本語教育ワークショップ
留学生に日本語を教えるためのワークショップです。
日4月6日(土)・13日(土)・27日(土)、5月11日(土)・18日(土)、6月8日(土)・22日(土)、7月6日(土)（全8回）、①第26～41課コース…午前10時～午後1時、②第1～16課コース…午後2時～5時
会国際大学（南魚沼市）
¥1回1,500円
持教科書「みんなの日本語（初級Ⅰ 本冊第2版）（初級Ⅱ 本冊第2版）」各2、625円※当日購入可。問い合わせてください。
申・問各開講日の3日前まで

GUIDE
～お知らせ・ガイド～
催し・講座

●資格や経験など高校卒業以上でホームヘルパー2級以上の取得者※市内在住
他健康保険・厚生年金・雇用保険あり。通勤手当・時間外手当・賞与年2回あり
申ハローワーク十日町
●勤務先・問特別養護老人ホーム七川荘（☎763-2669）
福祉・健康
健康相談（保健師による相談）
【4月8日(月)・22日(月)】
午前9時30分～11時30分
会十日町保健センター（市役所隣）
【4月9日(火)】
午前9時～11時
会川西庁舎
【4月11日(木)】
午前9時30分～11時30分
会吉田公民館
【4月15日(月)】
午前9時～11時30分
会松代庁舎
午前9時～11時
会松之山庁舎
【4月19日(金)】

にコース①②を国際大学教務務室日本語プログラム・和田（☎025-779-1498、電子メール：jlp@ui.ac.jp）
啄木忌記念講演会
石川節子、啄木の妻として生きて―娘・京子の生涯にも触れながら―
今年は、歌人・石川啄木の妻、節子の没後100年です。節子は、恋人として、妻として啄木の文学に大きな影響を与え、啄木の没後わずか1年でその後を追うようにして亡くなりました。
節子と、親の期待を受けて育った長女・京子の生涯を追いつながら啄木の生き方と作品について考えます。
日4月13日(土)午後2時～
¥入場無料
講山下多恵子さん（市内在住、国際啄木学会理事、日本ペンクラブ会員）
会・問情報館（☎750-5100）
プラネタリウム
ドーム中里きすら・ら
「4月の番組情報」

午前9時30分～11時30分
会水沢公民館
【4月22日(月)】
午前9時～11時30分
会中里庁舎
【4月26日(金)】
午前9時30分～11時30分
会下条公民館
午前9時30分～11時30分
会中条公民館
問健康支援課成人保健係（☎757-9764）または各支所市民課
こころの健康相談
不眠・不安・意欲の低下などで悩んでいませんか。本人でも家族でも無料で相談できます。※要予約
日4月25日(木)午後2時～4時
会十日町保健所
●医師根本医師（中条第二病院）
申・問十日町地域振興局健康福祉部地域保健課（☎757-2402）
臨床心理士による相談会
人間関係や家庭問題などで悩んでいませんか。無料で相談できます。※要予約

●投影日7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)午前11時～11時45分
内定期番組…4月の星空企画番組…「ペテルギウスが爆発するってホントかな？」
問中里公民館（☎763-493）
クロスステッチ
4・5月の着付け教室
日4・5月の毎週(木)午後1時30分～3時30分（5月2日は休み）
¥1回500円※着物一式持参（有料貸出しあり）
定10人
会・問クロスステッチ（☎757-2323）

「森の学校」キョロロ
4月の里山体験プログラム
日時・テーマ
7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)午後1時～午後2時30分：里山の生き物探検
20日(土)午後1時30分～午後5時：花ごよみ調査（無料）
27日(土)午前5時～8時：探鳥会（無料）
※小学3年生以下は保護者の同伴が必要
●入館料
大人500円、小・中・高生300円
●参加費
大人500円、小・中・高生300円
●集合場所・問合せ
キョロロ ☎595-8311

4月の休日救急医
●診察受付時間：午前8時30分～午後4時30分 ※午後の診察開始時間は各医療機関に問い合わせてください
期日医療機関名住所電話番号
7日(日)国保川西診療所高原田(川西)768-2034
14日(日)国保川西診療所高原田(川西)768-2034
21日(日)国保川西診療所高原田(川西)768-2034
中条病院中条北原757-3018
28日(日)国保川西診療所高原田(川西)768-2034
29日(祝)せき整形外科四日町2750-1155
〔国保川西診療所で休日救急診療センター〕を開設しています
・休日や祝日に急な発熱などで具合が悪くなったときは、休日救急医にかかりましょう
・保険証を忘れずにお持ちください
問健康支援課成人保健係 ☎757-9764

もの忘れ相談会
保健師が脳のいきいき度チェックを行います。無料で相談できます。※要予約
日4月19日(金)午後2時～3時
会十日町保健センター
申・問福祉課おとしより相談係（☎757-9758）
全血献血
【4月25日(木)】
①午前9時30分～11時
会(株)宇都宮製作所、(株)シルクワーク
②午後0時30分～3時30分
会十日町総合体育館
問健康支援課母子保健係（☎757-9759）
手話奉仕員窓口配置
日4月8日(月)・17日(水)午前11時～午後3時
配置場所・問福祉課（☎757-3782）

募集
職員追加募集・十日町市事務支援員（非常勤職員）
高度な一般行政事務及び一般土木事務を積極的に担う職員を募集します。
●募集人数…若干名
【雇用条件】
●任用期間…25年4月の採用日～26年3月31日の12か月間（勤務成績良好な場合、以後12か月ごとに最長5年まで更新される場合あり）
●勤務時間…午前8時30分～午後4時30分の7時間勤務（休憩時間1時間あり）
●休日…土・日曜日、祝日
●賃金…月額15万5,400円（時給1,110円※月20日勤務した場合）
●社会保険など…健康保険・厚生年金・雇用保険に加入
●手当…通勤手当、時間外勤務手当
【募集内容】
●応募資格…4年制大学を卒業または25年3月卒業見込みの人（年齢制限なし）※I・Uターン者など、市外の人の応募も可能
●選考方法
（1次試験…書類選考）
履歴書、小論文

平成25年度
新学期生4/5金スタート募集中!
新中1塾生10名募集しております。
少人数クラス制
水・金曜日19:35～21:00
英語・数学中心
（テスト前はその他教科指導あり）
中1～高3までの進学のための塾
進学教室Schuleシューレ
十日町市本町3 ヤマダヤビル 詳しくは…
受付時間*17:00～21:00
☎752-0470

【コミュニケーションしてみませんか】
手話教室

手話奉仕員養成講座入門課程です。
日 5月8日(水)～12月4日(水)の
毎週(水)午後7時30分～9時
会 中央公民館
¥ 3,000円(テキスト代含む)
申・閏4月17日(水)までに十日町市社会福祉協議会(☎750-5010)

十日町病院からのお知らせ
4月からの診療体制を変更します

◎眼科外来

毎週月・火曜日が休診となります。また、水曜日に予約外で来院した人は、診察時刻が10時以降となります。
◎リウマチ外来
医師の派遣がなくなるため、リウマチ外来は廃止となります。
◎脳神経外科
常勤の医師の減に伴い、毎週水曜日が休診となります。
閏新潟県立十日町病院(☎757-5566)

子ども医療費助成事業を拡大します

4月1日から通院・入院とも対象期間を「18歳に達する年度の3月末日まで」に拡大します。
申・閏子育て支援課子育て支援係(☎757-3719)または支所市民課

区分	現 在	4月1日から
対象期間	出生の日～中学校卒業	出生の日～18歳に達する年度の3月末日 ※高校生などの学生で保護者に養育されている人のほか、高校生相当年齢で在宅の人、就労している人、婚姻している人も広く対象となります。
助成後の負担額	通院：1回につき530円 (同一の医療機関にひと月4回まで負担、5回目以降無料) 薬剤：医師の処方による薬剤の費用は無料 入院：1日につき1,200円	左表と同じ
所得制限	な し	左表と同じ

◎24年度の中学3年生には、3月末に4月1日から使用できる受給者証を郵送します。
◎24年度高校1・2年生相当年齢の皆さんには、申請手続きの案内を送ります。案内が届きましたら速やかに手続きをしてください。手続きに必要なものは、郵送された申請書・対象者の健康保険証の写し・印鑑です。
◎対象年齢の人であっても、すでにひとり親家庭等医療費助成、重度心身障がい者医療費助成を受けている人は、そちらが優先となります。

キナーレ・笑み筋体操講演会
「食生活と笑い」家族が
糖尿病になった」

笑み筋体操の効果とおいしい食事療法で病氣と向かい合ってきた人の体験談です。
日 4月2日(火)午後1時30分～3時30分
¥ 1,000円(入浴料含む)
講 堀容子さん(医学博士、笑み筋体操普及団体ハッピーネット役員)
会・申・閏キナーレ(☎752-0117)

子育て

離乳食教室

【離乳のはじめてコース】
日 4月10日(水)
対 3か月～5か月児
【ステップアップコース】
日 4月24日(水)
対 7か月～9か月児
● 受付 午前9時45分～10時
※直接会場へおいでください
会 十日町保健センター(市役所隣)
特 母子健康手帳・筆記用具

閏健康支援課母子保健係
(☎757-9759)

平成25年度なかよしランド

来年度の参加者を募集します。イベントいっぱい。親子でいっしょに楽しい時間を過ごしましょう。
日 4月9日～26年3月18日の毎週(火)午前10時～11時
会 市民体育館(4月～11月中旬)、サンクロス十日町(11月下旬～26年3月)
対 1歳～就園前のお子さんとその保護者
¥ 年間4,000円(材料費や講師謝礼など)
※行事など別途経費を徴収する場合があります
※年間を通して参加できない人は相談してください
内 リズム遊び・手遊び・工作・遠足・運動会など
申 開講式(4月9日(火)・市民体育館)に、公民館や子育て支援センターに配置の申込書に参加費を添えて申し込んでください。なお、その後も随時受け付けます。
閏中央公民館(☎757-5011)

4月の乳幼児相談

〔健康相談〕

期 日	会 場
10日(水)	十日町保健センター(市役所隣) 受付時間：午前10時～11時30分 千手中央コミュニティセンター 受付時間：午前9時15分～11時30分
11日(木)	十日町 子育て支援センター「くるる」 受付時間：午前10時～11時30分 松之山 子育て支援センター「にこにこ」 受付時間：午前9時～11時
19日(金)	中里 子育て支援センター「きらりん」 受付時間：午前10時～11時
22日(月)	松代 子育て支援センター「すくすく」 受付時間：午前9時～11時30分

〔育児相談〕
閏子育て支援課保育園係 ☎757-9169

23日(火)	十日町 子育て支援センター「くるる」 午前10時～正午・午後1時30分～3時
--------	---

※家庭相談員による相談のための身体計測は行いません

4月の乳幼児健診

◎会場…十日町保健センター(市役所隣)
◎持ち物…母子健康手帳、問診票、フツ化物歯面塗布希望確認票(1歳6か月児)、視聴覚アンケート(3歳6か月児)、着替え、おむつなど
◎3歳6か月児健診は事前に検査セットを送ります。届かない人は母子保健係へ連絡してください
◎2歳6か月児の歯科健診は親子健診です。保護者も歯みがきをしてきましょう

事業名	期 日	受付時間	対 象 児
4か月児健診	24日(水)	午後1時～1時30分	24年12月生まれの乳児
10か月児身体測定	25日(木)	午前9時～9時30分	24年6月生まれの乳児
1歳6か月児健診	17日(水)	午後1時～1時30分	23年10月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	18日(木)	午前9時～9時30分	22年10月生まれの幼児
3歳6か月児健診	18日(木)	午後1時～1時30分	21年10月生まれの幼児

閏健康支援課母子保健係 ☎757-9759

●市総合体育館Ⅱ16日(火)
●川西総合体育館Ⅱ10日(水)・24日(水)
●松代総合体育館Ⅱ毎週(月)ひだまりプールⅡ毎週(火)キヨロコⅡ毎週(火)
【法律相談】
日4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)午後1時30分～4時
会本庁相談室
問市民生活課市民年金係(☎757-3116)へ予約
【行政相談】
【4月12日(金)】
午前10時～正午
会本庁相談室
【4月17日(水)】
午後1時30分～3時30分
会はあとふる川西
【4月25日(木)】
午前10時～正午
会中里庁舎
問市民生活課市民年金係(☎757-3116)
【人権相談】
4月は開催しません。
問市民生活課市民年金係(☎757-3116)
【定例年金相談】

※4月から予約制になります
日4月11日(木)午前10時～正午、午後1時～3時
会クロスステン
申・問日本年金機構六日町年金事務所(☎025-716-0802)へ予約
【多重債務相談】
解決策があるはずです。まずは相談してみませんか。
日4月10日(水)午後1時30分～4時30分※要予約
会本庁相談室
内借金トラブル
問市消費生活相談窓口(☎757-3740)
【消費生活相談】
日月～金曜日午前9時～午後4時(祝日・年末年始を除く)
対買い物や契約で困っている人
他面接相談は予約が必要です
相談Ⅱ☎757-3740
【教育相談(青少年)】
日月～金曜日午前9時～午後5時(年末年始を除く)※土・日曜日、祝日は要予約
会・問教育センター(川西庁舎内)※電話相談(☎756-5010)や訪問も行っていきます
【女性相談専用電話】

日月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)
●相談Ⅱ☎757-3701(企画政策課協働推進係内)
【心配ごと相談】
◇社会福祉協議会本所
日毎週(木)午後1時30分～4時
◇社会福祉協議会中里支所
日4月19日(金)午後1時30分～4時
他川西・松代・松之山は随時受け付けています
問社会福祉協議会(☎750-5010)
環境衛生課からのお知らせ
4月1日からし尿汲取りが定期収集になります
①し尿汲取りの申込み方法が変わります
汲取りの収集方法が、電話での申込みから収集力レンダーによる定期収集に変わります。定期収集では、事前に同意書の提出が必要になりますので、未提出の人は早めに提出してください。
同意書がない場合は、電話での申込みになりますが、定期収集が優先になります

微小粒子状物質（PM2.5）にご注意ください

西日本などで基準値を超える「PM2.5」が観測されています。県内でも警報が発令される恐れがありますので、注意してください。

◆微小粒子状物質（PM2.5）とは

大気中に浮遊している2.5ミクロン（1ミクロンは1mmの1千分の1）以下の小さな粒子のことです。PM2.5は非常に小さいため肺の奥深くまで入りやすく、肺がんや呼吸系への影響に加え、循環器系への影響が懸念されています。

◆警報発令の方法

県内の観測局で「PM2.5」の濃度が午前5時・6時・7時の3時間平均値で、1局でも1立方メートルあたり85マイクログラム（85 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）を超えた場合、その日の1日平均値が70 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えると判断し、午前8時に県が市町村に注意喚起を実施します。市では次の方法で警報をお知らせします。

（市民への警報の通知方法）

- ・あんしんメールの配信
- ・防災無線での伝達

※報道機関、福祉施設、保育園・幼稚園、医療機関、小・中学校、体育関連施設へは市から直接連絡します

◆警報が発令されたときの対応

◎屋外での長時間の激しい運動や外出をできるだけ減らしてください。また、屋内での換気や窓の開閉を必要最小限にし、外気の屋内への侵入をできるだけ少なくしてください。

◎呼吸器系や循環器系の疾患のある人、小児、高齢者の人は、より影響を受けやすい可能性があるため、普段から健康管理を心がけ、体調の変化に注意してください。

問環境衛生課環境企画係(☎752-3924)

むし歯のないよい歯の子

2月の3歳児健診を受けた子32人		
よい歯の子	住 所	保護者
松村美依那	(袋町西)	泰史
佐野茉莉香	(高田町2)	博繁
栗林圭太郎	(昭和町2)	勇士
佐藤暢	(寿町4)	昇平
曾我涼夏	(新座2)	秀一
江川優香	(四日町中原)	義彦
酒井愛姫	(上原新町)	優生
庭野琉生	(川治下町1)	陽介
数藤愛依	(妻有町西1・2)	幸恵
小小林莉音	(城之古1)	直人
小金崎愛梨	(城之古1)	大輝
澤口あさひ	(高山2)	寛
中町悠希	(寿町2・3)	晋
金澤心華	(蟹沢)	一久
上村美日菜	(太田島3)	守
太島心矢	(新宮1)	宣人
大清水翔生	(朝日町)	吉秋
高橋来夢	(千手上町)	文祥
柳穂乃佳	(下平新田)	良一
小野塚実椰	(中仙田)	涉
	(本屋敷)	俊明
	(上鰻池)	良康

※保護者の承諾を得て掲載しています

児童扶養手当定期支給日

4月11日(木)に平成24年12月から3月分の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みます。手当額は手当証書で確認してください。

問子育て支援課子育て支援係(☎757-3719)

第6回 スプリングコンサート

親子で楽しめる歌とマンドリンのコンサートです。

日4月14日(日)午後1時～3時

¥無料

出演Ⅱ佐々木美緒&佐々木央崇

会・問たかき医院(☎750-2622)

ボーイスカウト隊員募集

キャンプ・スキー・奉仕活動など、自然の中で成長する活動をしてみませんか。

対小学1～3年生

●期間Ⅱ随時

申・問ボーイスカウト十日町一団(来迎寺内☎752-2138)

スポーツ

十日町市ジュニアソフトテニスクラブ会員募集

仲良く体を動かしましょう。4月6日(土)から練習を開始します。

日原則第2を除く毎週土曜日午後5時30分～7時30分

十日町軽スポーツクラブ 会員募集

健康づくりや介護予防、仲間づくりに気軽にいい汗を流しませんか。※随時入会可

日毎週水曜日午後1時30分～3時30分

会市民体育館

内民踊・レクダンス・卓球・バドミントンほか

申・問田口(☎752-2683)

全国大会で 十日町市勢が大活躍

全国スキー大会で、十日町市から出場した選手が大活躍しました。入賞者を紹介します。(敬称略)

第25回 全国高等学校選抜スキー大会

日2月22日(金)～24日(日)

会岐阜県鈴蘭高原クロスカントリーコース

○男子クラシカル10km＝春日耀介：8位、○男子フリー10km＝春日耀介：5位(六日町高・吉田中出身)、○女子クラシカル5km＝酒井梨奈：2位、大平麻生：4位、○女子フリー5km＝大平麻生：1位、酒井梨奈：5位、児玉美希：8位、齋木愛里紗：10位、(以上十日町高)

体操教室(器械体操) 会員募集

日毎週火・金曜日午後7時～8時30分

会川西中学校体育館

対小・中学生

¥月2,500円

内マツト運動・とび箱・鉄棒など

問若山(☎090-5556-0698)

くらし・相談

3月の納税・納付

4月の休館日

●中央公民館Ⅱ毎週(月)

●千手中央コミュニティセン

ターⅡ毎週(火)

●情報館Ⅱ22日(月)

●博物館Ⅱ1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)

●松之山郷民俗資料館Ⅱ休館
まつだい郷土資料館Ⅱ毎週(水)

情報館

4月のテーマ図書

「春うらら」
『花にもの思う春』『四季めぐりあい 春』
など、春の訪れを感じる本を紹介します。
「新書を読もう!」
『新しい国へ』『男の貌』など、旬な新書を紹介します。
「行こう!がっこう!」
『ランドセルがやってきた』『いちねんせいのがっこうたんけん』など、楽しい新学期本を紹介します。
「イロイロ、カラフルな本」
『メイシーちゃんとにじいろのゆめ』『いろのくに かずのくに』など、カラフルな色使いの本を紹介します。



【児童向け】

※テーマは一部変更したり追加したりする場合があります
☎情報館 ☎750-5100

支所(☎750-5010)

写真データベース
「明治・大正・昭和の十日町を試験公開します」

中越大震災で被災後、平成20年に市に寄託された「山内写真館」の約4万点の写真資料のうち、約3、300点の写真データベースが完成し、パソコンやアルバムで閲覧できるようになりました。これに伴い、事前に試験的に公開します。閲覧場所にアンケートを用意しますので、写真に関する意見などをお寄せください。

さい。

●閲覧場所〓情報館
●試行期間〓3月28日(木)〜5月6日(月)
☎博物館 (☎757-5531)

増水に注意しましょう

これからの時期は、雪解けにより清津川の水量が増えて大変危険です。危険な場所には近づかないでください。
☎電源開発(株)奥清津発電所 (☎025-789-2707)

4月から農業振興事務支援センター開設

農業施策のことならお任せください

市では、農業振興と活力ある地域づくりを推進するため、農業施策の企画立案から実施業務までを行う「十日町市農業振興事務支援センター」を4月1日から開設します。当センターの運営は市とJA十日町が連携して行うもので、農林課農業振興係が新たにJA十日町営農生活センターに移動し、農家への丁寧で迅速な対応を目指します。

〈十日町市農業振興事務支援センター所在地〉

〒948-0055 十日町市高山627番地 1
十日町農業協同組合 営農生活センター 2階
☎761-7144 ☎761-7797

☎農林課 (☎757-3120)
※農林課とJA十日町営農生活センターから電話の転送はできません。直接事務支援センターへ電話してください

十日町市農業振興事務支援センターで取り扱う業務

①米の需給調整業務
②経営所得安定対策業務 (旧称：農業者戸別所得補償業務)
③農業施策の企画立案、計画策定と実施業務 (産地資金・市単事業)

十日町市農業振興事務支援センターと市役所、JA営農センターの対応

○十日町地域は、申請書類の提出や相談などの窓口が、事務支援センターに変わります。直接、十日町市農業振興事務支援センターへおいでください。
○川西・中里・松代・松之山地域は、従来どおり市役所各支所 (川西・中里・松之山地域は地域振興課、松代地域は農林建設課) で書類を受け付けます。各支所は書類の受付や問合せ窓口となり、事務支援センターとの取り次ぎを行います。
○JA各営農センターも従来どおりの体制で対応します。

で、注意してください。

申十日町市し尿前処理センター (☎757-3125・☎757-3126)

②工事現場などの仮設トイレの申込み先が変わります
工事現場など、事業者から発生する、し尿汲取り業務は、市から民間の許可業者の(株)十日町環境に変わります。仮設トイレに関する申込みや日程調整、料金徴収などは許可業者が行いますので、直接連絡してください。

申(株)十日町環境 (☎761-7935・☎761-7936)

問①②いずれも環境衛生課 (☎752-3924)

「雪処理券」の期限内の提出をお願いします

平成24年度除排雪援助事業の対象者から除雪を依頼された人で、雪処理券の請求書をまだ提出していない人は、期限内に提出してください。※期限を過ぎると支払いができません

●提出先・問4月5日(金)までに社会福祉協議会本所・各

国民年金の学生納付特例について

平成24年度に学生納付特例を利用していた人へ

学生納付特例は、在学中の保険料の納付を申請により猶予することができる制度です。保険料を未納のままにしておくと、病気やけがで障がいが残ったときに障害基礎年金を受け取ることができなくなる場合があります。保険料の納付が困難なときは学生納付特例制度を利用してください。

○申請先＝市民生活課市民年金係または各支所市民課
○申請に必要なもの＝認め印、学生証の写しまたは在学証明書
○平成24年度分の申請＝4月30日(火)まで受付
○平成25年度分の申請＝4月1日(月)から受付

☎市民生活課市民年金係 (☎757-3748)、日本年金機構六日町年金事務所 (☎025-716-0800)

「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧と「課税台帳」の閲覧ができます

縦覧・閲覧の場所

縦覧期間

縦覧できる人

必要なもの

縦覧期間中の縦覧及び閲覧は無料ですが、課税台帳(名寄帳)の発行には手数料がかかります。

申・☎税務課土地資産税係・家屋資産税係 (☎757-3728) または各支所市民課

4月1日(月)から、平成25年度の固定資産税に係る土地や家屋の評価額などを縦覧できます。借地人・借家人の皆さんも、関係する固定資産の評価額を閲覧できます。

縦覧・閲覧は、土地や家屋の所在地に関係なく、税務課土地資産税係・家屋資産税係及び各支所市民課で行うことができます。

【縦覧帳簿の縦覧】

4月1日(月)〜5月31日(金)の平日午前8時30分〜午後5時15分

①納税義務者、②納税義務者と同居の親族、③納税管理人、④納税義務者からの委任状を持参した人(法人は代表者印が必要)

必要なもの

印鑑、本人確認ができる書類(納税通知書、課税明細書、運転免許証など)

縦覧期間中の縦覧及び閲覧は無料ですが、課税台帳(名寄帳)の発行には手数料がかかります。

申・☎税務課土地資産税係・家屋資産税係 (☎757-3728) または各支所市民課

縦覧と同じ(借地人・借家人は契約書など権利関係を示す書面)

◆手数料

縦覧期間中の縦覧及び閲覧は無料ですが、課税台帳(名寄帳)の発行には手数料がかかります。

申・☎税務課土地資産税係・家屋資産税係 (☎757-3728) または各支所市民課

必要なもの

縦覧と同じ(借地人・借家人は契約書など権利関係を示す書面)

①納税義務者、②納税義務者と同居の親族、③納税管理人、④借地人・借家人、⑤納税義務者からの委任状を持参した人(法人は代表者印が必要)

必要なもの

縦覧と同じ(借地人・借家人は契約書など権利関係を示す書面)

◆手数料

縦覧期間中の縦覧及び閲覧は無料ですが、課税台帳(名寄帳)の発行には手数料がかかります。

申・☎税務課土地資産税係・家屋資産税係 (☎757-3728) または各支所市民課

青春 48〔最終回〕

中条中学校バレーボール部

全校生徒187人の中条中学校。2年生の部員がいないため1年生9人がバレーボール部を引っ張っています。スローガンは先輩から引き継いだ「排球魂」と「燃えろ中条、今この時に!」の2つ。先輩や保護者の皆さんの期待を背に、休日は4時間、平日も朝練・放課後と一生懸命練習をしています。昨年度からは小学校でもバレーボールが教科に採用されました。身近に感じ、たくさんの部員が入ってくれることが期待されています。



高田愛部長・中林美那副部長——目標は6月に行われる都市大会で、中越大会への出場権を得られる4位以内に入ることです。昨年先輩が中越大会で敗退したので、その雪辱を晴らしたいと思います。先輩がいないため、怠けてしまう気持ちもありますが、気兼ねなく意見を言い合える関係をチームワークの良さにしながら勝利につなげていきたいです。

野村淳先生——苦しい練習メニューも楽しく取り組める、明るい雰囲気があります。来年はバレー部の先輩として、持ち前の明るさと素直さで後輩を指導していくことを期待しています。部活動で養った体力と精神力、そして仲間といっしょに培ったチームワークの大切さを、今後の人生に生かしてほしいと思います。

国際交流員 ワン・ユウの王ダフル・チャイナ 15〔最終回〕

忘れられない2年間

国際交流員としての2年間の生活ももうすぐ終わりを迎えます。この時期は日本では学校の卒業の時期になりますが、中国で卒業の時期は6、7月になります。大入学入試は毎年6月に行われますが、2002年までは7月に行われていました。その頃の受験シーズンには、気温が高く熱中症などが相次いだことから「黒い7月」とも呼ばれていました。そこで熱中症などを防ぐ理由などで変更になったのです。別れの季節のイメージは中国人にとっては夏なのです。市内の小学生に中国の文化を教えたことがあります。「中国といえバパンダ」くらいのイメージしか持っていない子どもたちが、いろいろ興味を持ってくれて、いっしょに水餃子などを作って食べたことを今でも忘れられません。このような交流が双方の国でもっと盛んになったら中日友好をさらに深めることになると思います。帰っても、日本の風習や日本人の



小学生たちといっしょに、水餃子を作りました

やさしさなどを周りの人に伝えていきたいです。ささやかなことでも、大きな理解につながることであればいいと思います。

国際交流員としての2年間は、忘れ難いものになるに違いありません。お隣同士である本当の日本社会を体験できて、母国も日本も客観視できるようになりました。

十日町市は、平成25年度以降も中国との交流関係を継続する予定です。これから中国で十日町市の話題が聞けることを願っていますし、今後も十日町市に注目して応援していきたいと思います。

■問合せ…企画政策課秘書広報係
☎757-3112

市民活動紹介通信 ⑫ つながる ひろがる

市内の市民活動の輪を広げるため、ひとサポの皆さんが取材するコーナーです

越後愛届け隊

被災地の復興のために
十日町市から愛を届けたい

越後愛届け隊は、東日本震災の被災地復興支援を行っているボランティア団体です。

隊長の倉田智浩さん(40歳)は、「被災地の映像を見て何かしたいと思い、じっとしていられなかった。自分と同じ思いの人がいることに気づき、それを何とか形にしたかった」と結成のきっかけを語ります。12回のボランティアツアーで被災地に出かけた人は、延べ371人。市外の人や大学生も参加するようになり、活動の輪は広がっています。活動の初期は、がれきの撤去作業などが中心でした。最近は、津波で何も無くなった公園や街道に植栽をする「桜満開プロジェクト」を地元の人たちといっしょに行っています。

震災から2年目となった3月11

日にキナーレで開催された追悼セレモニーなどで募金の協力活動も行っています。集まったお金は、植栽活動で使う花や木の苗の購入に充てています。

今後は「桜満開プロジェクト」を3年計画で進めます。倉田さんは、「3年後の満開の桜を見ながら、被災地の皆さんと復興を共に喜びたい」と意気込みます。皆さんも越後愛届け隊のボランティアに参加してみませんか。



追悼セレモニー「忘れない」

活動を紹介したい団体を募集
しています。
ひとサポ ☎761-7444

まず咲く、マルバマンサク

―花が先か、葉が先か―

3月後半になると、雪がまだたつぷりと残る雪里の山々で早々に咲き始める花があります。その名はマルバマンサク。「まず咲く」がなまり「マンサク」と呼ばれ、十日町市では「シシワライ」とも言われている樹木です。

マルバマンサクを代表に、早春に咲く樹木は意外に多く、ツノハシバミ、ヒメヤシヤブシ、キブシなど複数の樹木がこれからの時期に葉に先んじて花を咲かせます。まだ寒いこの時期になぜ急いで花を咲かせるのでしょうか。

早春はまだ葉が生い茂っていないため、花粉は風で飛散しやすく、植物はより遠くまで花粉を飛ばすことができます。また、虫によって受粉する植物は、花の少ないこの時期に活動を開始した虫たちを一手に花に引き寄せ、受粉の効率を確保するなど、諸説があります。マルバマンサクのよくしなる特

キヨロ口発 十日町市 「だいじんがあ」みつけ!



No.30

性は「ねじりつき」の一つとして、かやぶき屋根を葺く際の材料や柴木を束ねるためにも使われました。さらにマンサクは「満作」とも書き、豊作を願う心も感じられます。雪里に暮らしてきた人々にとって、マルバマンサクは生活の中でなくてはならない「だいじんがあ」な樹木でした。

「だいじんがあ」みつけ!は今回が最終回です。人と自然が共存する雪里ならではの「だいじんがあ」を、さまざまな視点から感じ、考えるきっかけとなってくれたならば幸いです。

■問合せ…「森の学校」キヨロ口

☎595-8311



マルバマンサクの花

我が家の

イクメン☆カジダン

わが家の

パパ…坂口鉄也さん（43歳・松之山）



お父さんが作る麻婆豆腐が大好き。何杯でもおかわりできちゃうよ！ぼくたちどんどん大きくなるから、おいしいお米いっぱい作ってね（ママ・ナル・コウより）



わが家の

パパ…増田実さん（松之山）

ほとんどの育児に積極的に関わってくれます。特に子どもとの遊びは“趣味”なのでお任せ。絵本選びや連絡帳もこなします。これからもよろしくね！（美花より）

事業所情報 と・お・か・ま・ち はたログ

スポット
12・最終回

十日町の働く現場を紹介します

■問合せ：産業政策課 ☎757-3139

～上を向いて行こう、プラスの発想がつながれば品質が変わる～



平成9年、旧川西町の電気会社の閉鎖を機に、従業員一同で団結し、新しい会社を設立しました。

主に、自動車部品である、運転者の操舵を補助する

パワーステアリングの信号ケーブルを加工しています。運転者の安全を左右する部位ですが、品質に自信を持って製造しています。ほかには、魚群探知機やエレベーターの通信ケーブルなども手掛けています。

受けることのできる仕事はなんでもこなし、取引先を納得させるような当社独自の提案することにチャレンジしています。下を向かず、上を向

いて仕事に取り組む姿勢がやりがいとなり、仕事の成果と高い品質につながります。

大手企業の製造部門が海外へ移行していくため仕事量に波がありますが、海外の企業にはまねできない技術と信頼で差別化を図り、この地域の雇用の場を守っていきます。



有限会社 ケー・エヌ・ディ

代表者：代表取締役 高橋 勇二

所在地：下条3丁目109番地

連絡先：☎750-3716

従業員数：40人

事業内容：車のハーネスなどの加工及び組立、検査



昭和の十日町

No.48

～山内写真館の世界～

十日町高校女子生徒のスキー授業

●撮影時期：昭和30年代前半

●撮影場所：吉田・権現山

樽沢近くの権現山は、雪が積もると格好のスキー場になりました。生徒たちは、持参した弁当を広げて楽しく語っています。この頃のスキーの多くは木製単板で、締具はスイレ（フィットフェルト式）、ストックは竹製でした。

●問合せ：博物館 ☎757-5531

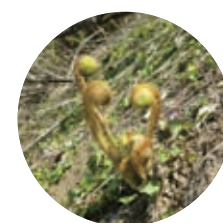
と・お・か・ま・ち 観光ドット混む情報

自慢の山菜をご堪能あれ

地面を厚く覆った雪が解けて山肌がのぞくと、待ちに待った春です。そして山菜の季節の到来です。柔らかくておいしい松代地域自慢の山菜を食べられるチャンスをお見逃しなく！

山菜は、雪の下でじっと春を待ちます。この地域の山菜は、雪解けと同時に暖かい日の光を受けて急成長することで、柔らかくてあくが少ないため、おいしいといわれています。

山菜は、土との相性などで種類によって採れる場所が異なります。また、生える時期にもばらつきがあり、地元の山菜採りの達人たちでも、



食べ頃になるまで何度か足を運ぶことがあります。おいしいものは、簡単には手に入らないのです。恒例の「山菜を楽しむ会」では、そんな貴重な山菜を食べることができます。ぜひご参加ください。

〈山菜を楽しむ会〉

●日時：5月11日(土)・12日(日) 正午開始

●会場：まつだい「農舞台」2階

越後まつだい里山食堂

●入場料：3,500円/人（食事・入館料込み）

●定員：先着50人（要予約）

●申込み・問合せ

まつだい「農舞台」（代表）☎595-6180

市報が4月号から
リニューアルします
「情報が伝わる・魅力を伝える・まちをもっと好きになる」と題して、10月号を特集を軸に据えて魅力をお伝えする魅力発信版、25日号を行政情報を中心にお知らせする生活情報版とします。これからも市報とおかまちをよろしくお願

「情報が伝わる・魅力を伝える・まちをもっと好きになる」と題して、10月号を特集を軸に据えて魅力をお伝えする魅力発信版、25日号を行政情報を中心にお知らせする生活情報版とします。これからも市報とおかまちをよろしくお願



(佐)

▼当初の暖冬予報も、終わってみれば「豪雪」の冬でした。まだ雪崩など、気の抜けない部分があります。十日町の冬もようやく終わりを迎え、心躍る春がやってきます。▼春と言えばファッション。市内でも春らしい色の装いで、季節を楽しむ人が見られるようになってきました。そんな私も今年は明るい色のブルゾンを購入しました。コーディネートが難しそうですが、いつもより若作り（笑）して春を楽しみたいです。▼卒業式などお別れのイベントが終わり、もうすぐ始まりの季節です。私の大学の同期の子どもたちは春から2人そろって幼稚園に入園するそうです。下の子は先日産まれたばかりだと思っていたのに、子どもの成長は早いんですね。同じように自分も年を取っていると思うと、春からそこはかとなき恐怖を感じます。



(齋)

あすはたわ

中里 初めてのスキーに挑戦！

3月9日(土)～10日(日)：なかさと清津スキー場

昭和61年から続く埼玉県新座市との交流。新座市スポーツ少年団に所属している小学5・6年生42人が訪れ、白銀の雪景色に大喜び。地元小学生やボランティアと触れ合いながら、スキーや雪遊びを堪能しました。



十日町 多聞天裸押し合い祭り 掛け声響き渡る

3月3日(日)：川原町

夕方になると「サンヨ、サンヨ」の掛け声が響き渡ります。来迎寺境内では木札や福俵を奪い合う「押し合い」で、会場は勇壮と熱気に包まれました。最後は、子供繁昌・五穀成就などの願いが込められたササラすり歌で、祭りが締められました。（📷金子又市さん）



今年『巳』年に当たり、ここに登場してもらいましたが、蛇は昔より減ったとはいえず数種類のものが見られ、危険なのはマムシのみ。後は平和なものでイタチに勇敢に逆らっているのは気の強いしま蛇かもしれないません。イタチも数が激減したとはいえ、ネズミの天敵として家の中にまで侵入し、時折素早

イタチと蛇の決闘！



文 高橋八十八
画 故若井鷹之丞氏

平成23年6月9日、松代郵便局近くの若井測量事務所のご隠居・若井鷹之丞さんからハガキによる書簡が舞い込みました。若井さんは書画が得意の芸術家で、子どもの玩具も手作りする器用な人。ハガキに描かれたのは、若いころに山で現実に見た蛇とイタチの決闘場面で、数十年前昔の記憶を見事に滑稽に再現した様子でした。

い姿が見られます。勝負の結末を若井さんにお聞きしてみたいなと思いましたが、その機会を逃したままあの世に旅立たれてしまい、決着していませんが、多分、敏捷で数倍大きな山うさぎを仕留めたり、いけすの鯉を狙って食ったりするどう猛なイタチの方が勝利を収めたと思います。若井さんのような多才なご老人の存在は楽しかった思い出になりました。合掌

十日町市の自然と春

市外 和光市「白子宿きもの散歩」で十日町着物をPR

3月2日(土)：埼玉県和光市

和光市の白子宿で行われた着物のイベントで、十日町きもの女王3人と「繭の会」による着物ショー、そして着物展示や和の小物販売などが行われました。会場では、和光市民も加わり「十日町小唄」を参加者全員で踊るなど「着物」で交流を深めました。



川西

伸ばそう！健康寿命

3月4日(月)…千手コミュニティセンター



けんこつ体操講演会が開催され、65歳以上の高齢者を中心に160人余りが参加。講師の、笑いが絶えないながらも参考になる講話とともに、簡単な運動やストレッチなどで、楽しく身体を動かしていました。

中里 カサを差して交通事故防止

3月13日(水)：中里地域内小学校



（助）十日町地区交通安全協会中里支部が新1年生に黄色いカサをプレゼント。鈴木支部長（芋川・64歳、写真右）は、「子どもたちは地域の宝。悲惨な事故を起こさないように気を付けてほしい。」と交通安全を呼びかけました。

松代 会場をわかせた歌舞伎もの

3月10日(日)：松代総合体育館

越後まつだい冬の陣「のっとなれ！松代城」は悪天候で中止になりましたが、大歌舞伎者（仮装パフォーマンス最優秀賞）の座は争われました。4組の歌舞伎役者は観客を巻き込んだパフォーマンスや踊りなどで会場を大いに沸かせていました。そして見事にその座を射止めたのは「四次元殺法コンビ」でした。



トピックス

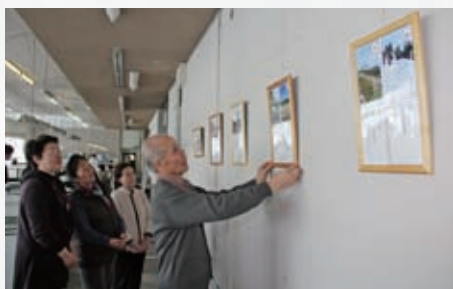


力作のかるたを手にした笑顔のメンバー。読み札の言葉を悩みながら考えたり、写真撮影に手間をかけたたりして愛着のある作品に仕上げました。



お互い教え合いながら、楽しく学習を進めます。サークルは、毎月第1・3火曜日午後1時30分から、中央公民館で開催しています。

作成したかるたを、広く見てもらうため、市役所の1階壁に展示しています。かるたは7月下旬まで展示される予定です。



「仲間と楽しみながら自分の興味を学ぶ、まさに生涯学習だと思います。いつでも会員を募集しています」と樋口さん。興味がある人はぜひ参加してみませんか。

「このサークルは、仲間同士で助け合いながら学ぶ雰囲気があり、居心地のよい場となっています」と話すのは、会長の樋口清さん（新宮2・77歳）。明石学級から自立して7年が経ち、現在12人でパソコン操作を学んでいます。

学習の内容は、ワードでの書類作成を中心に行っています。演習課題を、簡単な方法に頼らずに、書式の設定を細かく変えながら作成します。表や図形、ワードアートなどを駆使しながら、グラフやイラストを作成するなどして、見栄え良く仕上げます。「先生が程よい難題を与えてくれるので、頭の体操になります。出来上がりに達成感を感じます」と樋口さんは話します。

煌会は新しいことに積極的に挑戦する雰囲気があり、今回作成した「十日町かるた」も「やってみようじゃないか」と前向きな気持ちで取り組みました。できれば、多くの人にかるたを利用してもらいたいと考えています。

熱中夢中

この時 60

パソコン煌会

楽しみながら新しいことに挑戦

中央公民館の高齢者対象の生涯学習事業「明石学級」から自立した「パソコン煌会」。楽しみながらも、新しいことに積極的に挑戦する自主サークルです。昨年の中央公民館まつりでは、市内の名物・名称をテーマにした「十日町かるた」を制作。和やかな雰囲気の中、仲間と共にパソコン操作を学んでいます。

問合せ

樋口 清さん
☎ 758-2236